

ほっかいどう同窓会会長ご挨拶

三上 隆(S47年工学部卒)



北海道大学ほっかいどう同窓会会員の皆様におかれましては、お変わりなく益々ご清栄にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

本年4月に開催された「北海道大学ほっかいどう同窓会」総会にて、近藤初代会長の後を受け、大役をお引き受けすることになりました三上でございます。微力ながら、本同窓会および母校の発展のために努力いたす所存ですので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

母校の地元である北海道には多くの卒業生、教職員のOB・OG、現役の方々が在住・在勤しているのに、学部横断的な地区同窓会組織がないことから、多くの方々の賛同を得て、本同窓会は平成26年4月に設立されました。以来、会員の皆様とメールなどのインターネットを中心に情報交換するネットワーク型の同窓会として活動を続けてきております。

本同窓会の活動は、交流会・講演会の開催、メールマガジンの発行と情報交換、ホームページの管理・運営、会員名簿の管理・発行等が主なものです。

云うまでもなく、会員あつての同窓会ですから、会員からの要望があり、それに応えるべく議論・検討することが本同窓会の存在と発展にとって重要です。是非、ご意見や要望等をお寄せ頂ければと思います。

さて、学部同窓会と地区同窓会を構成メンバーとする北海道大学連合同窓会(平成16年設立)が解散され、新たな全学的な組織として北海道大学校友会エルム(愛称;エルム会)が本年6月に設立されました。エルム会は学部・地区同窓会を中心とする卒業生に加え、大学の教職員、在学生、さらに在学生の父母等の保護者を含めた全ての関係者で構成する組織で、大学との新たな協働・連携体制の下、大学への支援強化を大きな目的としております。

このように、本同窓会はエルム会という新しい船に乗ることになりました。ただ、本同窓会は、本学地元位置することから、エルム会が順調に船出するためのエンジン役として期待されています。そのためには、本同窓会をエンジン役に相応しい規模にしたいと思っております。現在、約500名の会員の方々が登録をされておりますが、皆様のご協力により更に多くの方々に参加して頂ければ願っております。

卒業生の皆様方には、本同窓会と校友会エルムの諸活動への積極的な参加を通して、「何々学部あるいは何々学科を卒業した」という意識とともに、「北海道大学を卒業した」という共通の絆を持って頂ければと思います。

会員各位の惜しみないご理解とご協力を得ながら、微力ではありますが頑張ってみようと決意しております。よろしくお願い申し上げます。